

第 62 回 日本 PTA 全国研究大会 長崎大会 参加報告書

富士市 PTA 連絡協議会

副会長 齋藤 和誉

- ◆開催日 平成 26 年 8 月 22 日 23 日
- ◆開催地 長崎県
- ◆スローガン 異国情緒豊かな長崎で集い、語らい、学びあい。
～きてみんね さるいてみんね よかところばい～
- ◆メインテーマ (1) 家庭・学校・地域との強い絆で連携を図る PTA 活動
(2) 平和な国際社会を担う子どもたちを育てる PTA 活動
(3) 家庭の教育力の向上を目指す PTA 活動
(4) 子どもと本気で向き合い、かけがえのない命を大切にする PTA 活動
(5) 未来を生きる子どもたちのために、学びあい、繋がりあい、
成長しあう PTA 活動
- ◆参加者 全国小・中学校 PTA 会員及び教育関係者 約 8,000 人

《研究課題》

見たい 知りたい 参加したい つなぐ広報考えたい

・分科会では、教育ジャーナリストの田崎洋さんによる PTA 広報紙のあり方、見た人に PTA 活動に参加したいと思わせるような広報紙をどのような作り方をすべきなのかなど、新聞社のいた頃の経験を基に、詳しい説明を聴かせていただきました。

基調講演では、株式会社ジャパネットたかたの高田社長による‘90 秒にかける人生’普段テレビで観るのとは違う、裏声ではない高田社長の講演をととても楽しく聴かせていただきました。

初めは町の小さなカラ屋からラジオショッピング、2012 年には東京にもオフィスとテレビスタジオを開設した経歴の話や、お客さんと話す時 NGなのは、野球、政治、宗教など…なるほど！と頷けるようなとても楽しい話でした。

高田社長の motto “パッション” (情熱をもって伝える) 私も今後、パッションでみなさんと接し、この体験を、今後の PTA 活動に繋げて行きたいと思います。